

特集

本当に伸ばすための コミュニケーション教育

「コミュニケーション能力」。企業でも病院でも学校でも、人と人が触れ合う場面ではどこでも、現代の日本社会で声高に重要視されている能力です。特に、人と向き合う職業とされる看護師の養成課程では、学生の「コミュニケーション能力」の向上は必須の課題であるといえます。また同時に、最近の若者のコミュニケーション能力が低下している、という声もあります。しかし、「コミュニケーション能力」は、非常に曖昧で、個人の性格に帰するところも大きい、とらえどころのないものです。定義や目標も曖昧なままでは、それを向上させようとする教育も、漠然としてしまうでしょう。コミュニケーション能力を「本当に伸ばす」ためには、どのような教育がありうるのでしょうか。今特集では、そのために必要な理論づけと、実践的なプロの技術を紹介します。